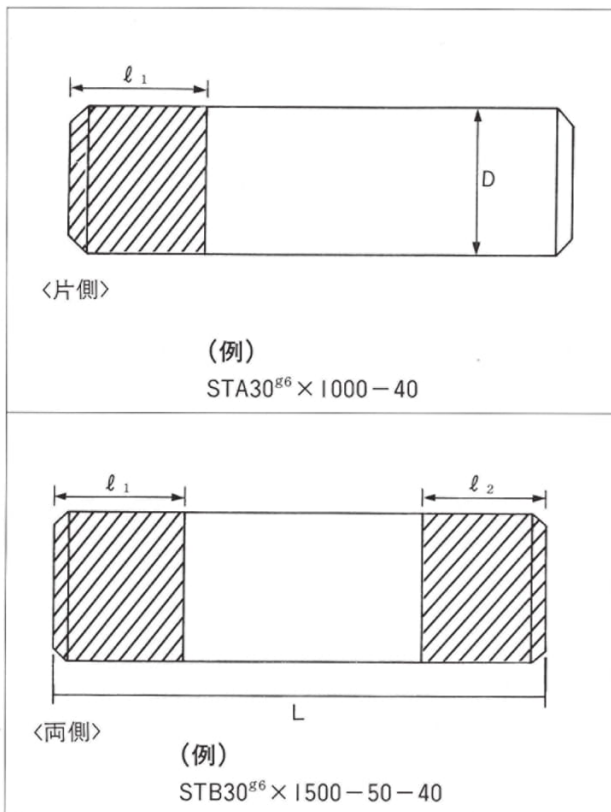


# UNT ST series 焼戻シャフト



## ■特長

- 末端部分は焼戻されている為一般工具にて追加加工が可能です。
- 短納期の要望においては対応策として最適です。
- 標準化されている為加工図面不要で記号にて選択可能である。

## ■発注方法

呼び番号 D<sup>g6</sup> × L - l<sub>1</sub> - l<sub>2</sub>

- ST (標準軸)
- STS (ステンレス軸)
- STP (パイプ軸)



## ST・STS・STPシリーズ (g<sup>6</sup>公差) 焼戻シャフト標準寸法表

軸径 (mm)	外径寸法 公差	軸 長 (mm)																		パイプ 内径
		100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	900	1000	1200	1500	1800	2000	
6	-0.005	○	○	○	○	○	○													
8		○	○	○	○	○	○	○	○											
10	-0.014	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
13	-0.006	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
16		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
20	-0.007	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30	-0.020			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
35		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
40	-0.025					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注意) ※ 焼戻の標準軸は全長L寸法がプラス1~2mm程度にて面取後の納入となります。  
 ※ 焼戻部分 l<sub>1</sub>、l<sub>2</sub> においては軸径の2D以下となります。  
 ※ 焼戻部分 l<sub>1</sub>、l<sub>2</sub> においては指定寸法よりプラス10mm前後程度焼が戻ります。  
 ※ 焼戻部分の表面 l<sub>1</sub>、l<sub>2</sub> は後処理していない為黒色となっております。